

【活動報告】オープンキャンパス VOLAS 企画

7月15日(日)に東京外国語大学オープンキャンパスが開催され、VOLASも下記の2つの企画で参加いたしました。

<30minites presentation 115 教室 10:30~11:00> 来場者数 約 220 名

プログラム内容:国際スポーツボランティア体験を語る

参加学生:木村エミさん(言語文化学部:インドネシア語 3年)、谷中美渚さん(国際社会学部:ドイツ語 2年)

朝10時半からのプログラムにも関わらずたくさんの方にご来場いただきました。木村さんは「四大陸フィギュアスケート選手権2018」のボランティアについて、谷中さんは「平昌オリンピック」のボランティアについて語ってくれました。谷中さんの話の途中で、観光客とボランティアスタッフに扮した2人が「スマートフォンをなくした観光客への対応」を英語で再現していました。ボランティア参加についての注意点なども含めて各自の意見を伝えました。プログラム終了後に質問に来た来場者に対しても丁寧に対応していました。

今回参加した学生達は、「自分の体験を紹介し、改めて体験したボランティア活動の良さを感じられた」、「興味がある方が多いと感じたので、来年も開催したらいいと思う」と感想を述べていました。



— 来場者の声(アンケートより) —

- ・英語が使いこなせれば活動の幅が広がると思った。
 - ・東京オリンピックのボランティアに参加したいのでとても参考になりました。英語以外にもどんどん学びたいです。
 - ・とても貴重なお話を聞けて良かったです。参考になりました。
 - ・学生の言葉で経験を知れてよかった。
 - ・失敗を恐れず挑戦することの大切さを学べました。(保護者)
 - ・とても刺激になったと思います。(保護者)
 - ・受験勉強はインプットが主になるが、(大学入学後は)どんどんアウトプットすることが必要という言葉が良かったです。(保護者)
- ...などのご意見をいただきました。



＜ボランティア活動紹介 315 教室 11:00～16:00＞ 来場者数 約 190 名

プログラム内容:ボランティア活動紹介&ワークショップ

参加団体:くらふと、くりふ、にちこ、ファミカフェ、みんながおキッチン、Mrs、PeeKaBoo

東京外国語大学でボランティア活動をしているサークル7団体が参加しました。予想以上の方にご来場いただき、常に混みあう状況の中でしたが、学生達は丁寧に対応していました。外大生らしい語学を使ったボランティアから地域のボランティア活動まで、様々な活動を知っていただく機会となり、参加した学生達は、「たくさんの高校生たちが自分達の活動に興味を持って聞いてくれたことが嬉しかった」と話していました。

— 来場者の声(アンケートより) —

- ・子どもの支援ができるボランティアはとてもすてきなと思いました。
 - ・社会貢献という観点から何が出来るか考えてそれを行動にしている楽しそう。
 - ・個人で行うボランティアよりも、このようなサークルで先輩、後輩で行うボランティアがとても楽しそうで私も参加してみたくなりました！
 - ・みなさん生き生きとしながらボランティアの説明をされていて私も参加したいと思いました。
 - ・外大に入学後のイメージをつかむことができました。
- ...などのご意見をいただきました。

<アンケート集計結果>

アンケート回答者数(アンケート用紙が不足な為、学生優先で配布)

30minites Presentation 110名

ボランティア紹介 102名

Q1 来場者の内訳

回答内容	30minites presentation	ボランティア紹介
高校生	76	97
大学生	2	0
保護者	28	0
その他	4	5

Q2 今日の話はいかがでしたか？

回答内容	30minites presentation	ボランティア紹介
とてもよかった	67	72
よかった	41	28
あまりよくなかった	2	2
よくなかった	0	0

Q3 ボランティア活動に興味がありますか？

回答内容	30minites presentation	ボランティア紹介
ある	94	95
どちらともいえない	16	6

ない	0	1
----	---	---

Q4 どんな分野のボランティア活動に興味がありますか？(複数回答可)

回答内容	30minites presentation	ボランティア紹介
国際協力	55	87
福祉	13	14
被災地	27	34
子どもに関わる活動	35	44
外国人に日本語学習支援	29	43
外国語を使う活動	74	60
その他	1	0

日時: 2018年08月10日